



## TOPICS

- **G空間EXPO2017に参加いたします!**  
地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現へ向けて、産学官が連携し、地理空間情報と衛星測位の利活用を推進する場として開催される『G空間EXPO2017』に、G空間情報センターとして参加いたします。

（G空間EXPO） <http://www.g-expo.jp/>

- **フォーラムへのブース出展**  
G空間EXPO2017のフォーラムに、ブースを出展し、運営開始から1年を迎えるG空間情報センターについて、誰もがいつでも必要なG空間情報を容易に検索・入手可能なプラットフォームとして、G空間情報センターが実現してきたことおよび最近の取組みをご紹介します。

- **G空間情報センターユーザ会の開催**  
G空間EXPO2017の講演シンポジウムのひとつとして、ユーザ会を開催します。下記のセッションに分けて、G空間情報センターにより実現できることを様々な切り口でご紹介いたします。各セッションでは、関係者の皆様から活用事例もご紹介頂きます。

### 「セッション（予定）」

- （セッション1）災害時協定に基づく災害対応へのG空間情報の活用
- （セッション2）関係機関との連携によるデータ活用促進
- （セッション3）G空間情報センターユーザによる利活用

- **今後のご案内**  
G空間情報センターの「お知らせ」やユーザの皆様へのメール等にて、詳細をご案内いたします。

## アクセス状況

- **アクセス数**
  - ✓ 登録ユーザー数： 1,798名(9/1現在)
  - ✓ 期間アクセス数： 135,026件(7/1-8/31)
- **登録データ（9/1現在）**
  - ✓ 登録団体数： 69団体
  - ✓ データセット数： 593セット
  - ✓ 総データ量： 15TB

## 上位アクセスデータ

集計期間：2017年7月1日～8月31日

1. **2017年7月九州北部大雨通行実績マップ/2017年7月5日通行実績マップ**  
(一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会)
2. **将来人口・世帯予測ツール/利用規約**  
(国土交通省 国土技術政策総合研究所)
3. **将来人口・世帯予測ツール/将来人口予測結果イメージ**  
(国土交通省 国土技術政策総合研究所)
4. **松江駅構内人流センサデータ 2017年1月/2017年1月3日**  
(人流解析チーム)
5. **平成29年九州北部豪雨災害地区空中写真(7月13-14日撮影) /九州北部地区空中写真タイトル**  
(朝日航洋株式会社)
6. **2017年7月九州北部大雨通行実績マップ/2017年7月6日通行実績マップ**  
(一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会)
7. **リアル3D都市モデル/サンプル画像(新宿)**  
(アジア航測株式会社)
8. **将来人口・世帯予測ツール/01 北海道**  
(国土交通省 国土技術政策総合研究所)
9. **通行止め情報/道路情報提供システム(九州地方整備局)**  
(国土交通省 道路局)
10. **CS立体図作成ツール/CS立体図作成 QGISプラグイン**  
(長野県林業総合センター)

## お知らせ

- 2017.07.26 ソースコードを公開しました
- 2017.07.25 九州北部豪雨災害にかかるデータ・リンク集
- 2017.07.20 G-spatial information Center news letter Vol.2
- 2017.07.18 【公開】G空間情報センターニュースレター(2017年7月)を公開しました。

## データ公開情報

- 2017.08.08 【公開】平成29年九州北部豪雨災害地区空中写真(7月13-14, 30日撮影)
- 2017.08.07 【公開】松江駅構内人流センサデータ、2017年7月分を公開しました。
- 2017.07.27 【公開】秋田県大雨被害による通行実績マップを公開しました。
- 2017.07.24 【公開】平成29年九州北部豪雨災害地区空中写真(7月13-14日撮影)
- 2017.07.19 【公開】「平成29年九州北部豪雨災害画像データ(7月9日撮影)」を公開しました。
- 2017.07.14 【公開】「平成29年九州北部豪雨災害画像データ(7月8日撮影)」を公開しました。
- 2017.07.11 【公開】「九州北部豪雨被害の緊急撮影」リンクを公開しました。
- 2017.07.07 【公開】松江駅構内人流センサデータ、2017年6月分を公開しました。
- 2017.07.06 【公開】九州北部大雨による通行実績マップを公開しました。

## コンテンツ紹介

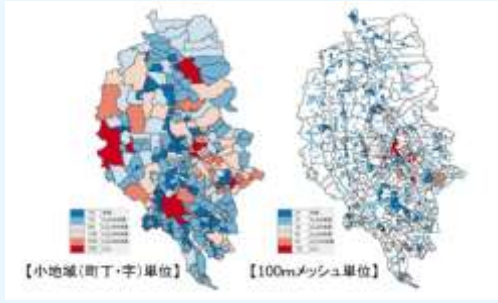
### Pick UP !! “将来人口・世帯予測ツール”

国土技術政策総合研究所

国勢調査の小地域人口・世帯データを用いてコーホート法により将来人口予測を行うとともに、マップ表示する機能を備えた Excel ベースのツールです。

#### ■ 将来人口予測結果イメージ

将来人口を予測した結果を、本ツールに付属する Excel ベースの簡易描画プログラムで表示したものです。表示方法は小地域単位とメッシュ単位が選択可能です。



※福島県については、本ツールでの予測が不可能なため、登録しておりません。

## 注目の新規登録データ

平成29年7月に九州北部及び秋田県を襲った豪雨災害の画像データです。

朝日航洋株式会社  
平成29年九州北部豪雨災害地区空中写真 (タイル画像)

アジア航測株式会社  
平成29年7月九州北部豪雨災害画像データ (簡易オルソ)

一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会

2017年7月九州北部大雨通行実績マップ (タイル画像、配信終了)

2017年7月秋田県大雨災害通行実績マップ (タイル画像、配信終了)

## G空間情報センター活用Q&A

Q) 登録されているデータをダウンロードする前に見る方法がありますか？

A) 閲覧したいデータの「プレビュー」で閲覧することが可能です。

- 提供されている登録データによっては、プレビュー閲覧ができるものがあります。
- トップページから閲覧したいデータを検索し、「データセット」タブを下の方に行くと、関連するデータの一覧が出てきます。
- データ名の右側にある、「詳細▼」とある「▼」の部分をクリックすると、下記のように「プレビュー」「リンクへ移動」等、閲覧可能な種類が表示されます。



「プレビュー」を選んでいただくと、実際にどのように表示されるかイメージが確認可能です。

全てのデータにプレビューがある訳ではありませんのでご注意ください。

## センター運営担当者レポート

平成29年7月九州北部豪雨 (以下、本災害といいます) において、被災された皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。

前号にてご紹介したとおり、G空間情報センターでは、大規模災害時に、臨機応変・迅速にデータが扱えるように、事前にデータ保有者及びデータ利用者と災害協定を締結しています。これに基づき、本災害時には、発災翌日からパイオニア社の通行実績マップを、続けて民間航空測量会社が撮影した被災地の航空写真サイトのリンク集、簡易写真地図画像、写真地図タイルデータを公開・配信、さらにはトップページも本災害に係る情報提供仕様に変更しました。この結果、防災科学研究所では通行実績マップをeコミュニティ・プラットフォームで使用し、福岡県に情報提供、流木・土砂撤去のための重機搬送計画に、九州大学では九州地理空間情報ポータルサイト・ジオサービスに他の機関から提供された地図情報と合わせてWeb地図として配信されました。

G空間情報センターは、官民、学・研究機関、ボランティア・NPOのデータを中立・透明に管理・流通するオールジャパン的な災害情報ハブの実現に向けて引き続き尽力してまいります。(災害防災担当)